



発 言 通 告 書 要 旨 (2枚目/全2枚)

氏 名 林 直史

発言番号		発言事項及び発言要旨	備 考
	(2)	<p>他自治体の先進事例を踏まえた施策の導入について</p> <p>加賀市の高齢者が安心して生活するために、終活支援の充実 は重要な課題である。横須賀市や福岡市など、他自治体の先進 事例を参考にし、地域特性に合わせた新たな支援策を検討する 必要があると考えるが、所見を問う。</p>	
4		<p>精神障害者に対する医療費助成の拡大について</p> <p>精神障害のある方々の多くは、定期的な通院や服薬が必要で あり、長期的な治療が求められる。しかし、現行の医療費助成 制度では十分な支援がなされておらず、経済的負担が大きな問 題となっている。</p> <p>加賀市における精神障害者の現状と、その生活状況をどのよ うにとらえているか。また、加賀市における精神障害者手帳2 級所持者に対しても医療費助成を拡充すべきと考えるが、所見 を問う。</p>	
5		<p>福祉人材確保・育成事業について</p> <p>本市における福祉人材の確保・育成に向けた取組として、就 職奨励金の支給や就職説明会による人材確保、資格取得等の助 成やハラスメント対策等の定着促進を行い、就業環境の改善を 促進するとして、5,869千円が計上されている。</p> <p>その事業の具体的な内容について問う。また、生産年齢人口が 減少する中、人材確保は今後さらに難しくなると思われるが、 持続的な仕組みの構築に向けた、展望を問う。</p>	
6	(1)	<p>带状疱疹ワクチン接種事業について</p> <p>事業の内容について</p> <p>带状疱疹を防ぐには予防接種が有効とされており、ワクチン を接種することで、発症や重症化を抑えることができる。来年 度から带状疱疹ワクチンが定期接種となることは、接種を希望 する方にとって大変ありがたいことである。</p> <p>そこで、定期接種の対象者、事業のスケジュール、自己負担 額、接種できる医療機関など、事業の詳細を示せ。</p>	
	(2)	<p>加賀市独自の助成について</p> <p>ワクチン接種を希望するすべての高齢者に、定期接種機会が 行きわたるのは5年後となる。この間、定期接種の対象となら ない高齢者が、任意で接種する場合の費用について、加賀市独 自に助成すべきと考える。すでに独自の助成制度を行っている 近隣自治体の動向も踏まえ、所見を問う。</p>	